

こんにちは！高建ハウジングです



立夏が過ぎ、本格的な夏へとまっしぐらな今日この頃、みなさんいかがお過ごしですか？
2022年の立夏は5月5日でした。この「立夏」春秋戦国時代に作られた二十四節気であり、夏のはじまりを意味しています。暑い夏へ向かうスタート地点というところでしょうか…

さてこの「立夏」にお勧めの食べ物と言えは、【タケノコ】【新茶】【柏餅】ではないでしょうか♪
今年は、高橋山のタケノコが出てくるのが遅かったそうです。(会長自宅裏の山調べ)
旬の食物は、新鮮で栄養価が高いので是非 好んで食べましょう！
ただし、いくら体に良くても食べ過ぎはいけませんよ！



2022年度 多世代同居・近居推進事業の募集が始まります！

「両親も、もう年だし…心配だけど、同居するには色々と…」という方に朗報です☆
実際、何らかのきっかけがないと同居や近居に引っ越すって難しいですね。

でも、そのきっかけが介護だったり、家族のご病気で付き添いが必要だったり…



なんてちょっと淋しくないですか？(ノД`)和り 「まだまだ親も元気だし同居しなくても大丈夫！」

「おらぁ、まだまだ倅に面倒みてもらう気はねえんだ！」と言っても具合が悪くなってからの同居は
気まずいハズです…。同居によって安心とやすらぎも得られるのではないのでしょうか？

福島県では、新たに多世代で同居や近居をされる方に補助金がもらえる募集が始まりました！

多世代同居または近居を行う為の住宅取得、住宅の増築・改修工事の1/2または30万円いずれかの
低い額が出ます。(他県からの移住の場合は、30万円+10万円です)

前年度もあったのですが応募が多く抽選に外れてしまう人も多かったようです。



でも、それだけ同居や近居を始める方が多いというのも事実なんですね！

「古いトイレじゃ孫が嫌がるだろうな…」「こんな古いキッチンじゃ、お嫁ちゃんが嫌だろうな…」

など同居に関して心配しているおじちゃん・おばーちゃん！まずは、エントリーしてみませんか？

この多世代同居・近居推進事業の補助金は、名の通り多世代であることが条件ですので、残念ながら
三世代以上の同居(親・子・孫)でなければなりません。

近居の場合は、おじちゃん・おばーちゃんの家から直線距離で2キロ以内に住居があることが条件と
なっております。募集は、第1回目募集が6月1日～6月23日までの応募受付になっています。

福島県の補助金がきっかけで同居し、多世代の支え合いによる子育て環境や高齢者の見守りのなど
充実している生活となるのではないのでしょうか！

ご興味のある方は、弊社までお問合せ下さい☆





内窓ってすごい！！のよお〜♪



冬の寒さや夏の暑さを感じるお家の原因って、多々ありますが一番は窓なんです🐼

現在付いている外窓を取り換えるとなると、外壁などの付帯工事が出てしまう場合がありますが、内窓(二重窓)なので外窓交換より工事時間や付帯工事も少なくて済みます。

なぜ内窓(二重窓)が いい のかって？ あんだべした、教えちゃうがら〜♪(*≧▽≦)(≧▽≦)*ネー♪



お家の中の寒さや暑さの原因は、窓からくる外気や強い日差しなんです！

設置することで冬には結露の軽減や、夏は遮熱性がアップして熱の流入出を抑えてくれます！



しかも既存の窓と内窓の間に空気層が出来るので、防音効果も期待できます。

隣の家の旦那さんが酔っ払って夜遅く帰ってくる音も聞こえないし、夫婦ゲンカしてもお隣に聞こえないかも？！(,,>3<)ﾌｯ`;;`;;、



内窓を取り付けられる場所は、お部屋だけでなくトイレやお風呂にも可能です♪デザイン性も良いので、お部屋のイメージをお好み通りにコーディネート出来ます☆

これからの季節、忘れちゃならないのがエアコンです！これから夏本番を迎える前に、エアコンの可動点検をしましょう！ いざ、暑いからエアコン着けっか🐼という時に壊れていたのでは大変です。今年も暑くなりそうですもんね。°・(*ノㇿ`*)・°。

エアコンのブレーカーを下げている方は、ブレーカーのスイッチをあげるのを忘れなく！(○σ・v・)σ♪ エアコンは、お買い求めから10年〜13年が仕様目安となっています。

なかなか冷えない場合は、本体にホコリが溜まっていないか、室外機の周りにゴミが溜まっていないかを確認してみるといいでしょう。それでも冷えにくい場合は、基盤の破損や冷媒ガス欠、エアコンの能力不足など、他に原因があるのかも知れません。

内窓やエアコンの交換など、現金が返ってくる補助金対象になる場合がありますので詳しくは弊社にお問合せ下さい！(★´・ω・)★`-ω-)))ウィッ!!



あぢい〜🐼

さてさて今回は、国や県の補助金等の話がメインになってしまいましたが、最後に…

昨年、会社事務所の玄関にツバメの巣が出来て雛が巣立っていったのですが今年もツバメが来ております！下にツバメの卵の殻が落ちていたのですが、さっぱり鳴き声が聞こえません…



もしや、巣の中で死んでいるのでは…と心配になった会長は脚立を取出し巣の中を覗いてみたそう…そしたら巣の中に雛がいたそうです！すっかり安心した会長は、「ツバメは俺が優しいのを知っている。あんたと社長は、冷たい！あいつらは、顔で人を判断しない。」と言っていました。…(・▽・i)ﾀｰ…

あ…うん…